

平成16年度 A級公認検定員検定会理論問題

<平成16年2月27日(金)第1日目:開会式後、試験時間 90分>

問1. 検定制度の理念について述べたものです。空欄に適切な語句を入れなさい。

「スキー教程 技術と指導」を軸として、指導プロセスと(1)の一貫性を持たせた内容になっています。

スキー指導者検定においては、(2)に必要とする技術の(3)、指導(4)、(5)表現が一定水準に(6)しているか」を評価の大前提としている。

バッジテストにおいては、「受検するスキーヤーが自分の現在の(7)を知ることによって進歩の喜びを(8)出来るテスト」を基本にしています。

ジュニアテストでは、「子供達の(9)や(10)につながら、継続意欲や学習意欲を喚起するテスト」を目指します。

参考: スキー検定受検者のために「新検定制度の理解」P18

問2. 次の文章は、会員登録規程について述べたものです。空欄に正しいものに 間違っているものに×を記しなさい。

- 1) 本連盟の会員の種類は、「会員」、「一時会員」、「暫定会員」、「継続会員」、「スノーリゾート会員」の5種類である。
- 2) 当連盟の当該の行事へ参加を希望する者には、一時会員証を交付し、暫定会員については、バッジテスト1級合格後、一時会員証を交付する。
- 3) 継続登録期間に手続きをしなかった者は保留とし、追加登録期間に行い、この期間を過ぎた者は自動的に抹消となり、会員の資格を失うものとする。
- 4) 国体スキー競技会及びバッジテストについては、本連盟会員登録者でなくても参加できる。バッジテストのうち、クラウンプライズテストおよびテクニカルプライズテストは必要とする。
- 5) 追加登録は、当該年度の11月末日までに継続登録をしないで保留のもの及び新たに所属団体に加入して登録する者をいう。

参考: 会員登録規程

問3. 運動の質的な変化と運動の形態的な変化について下記の空欄に適切な語句を入れなさい。

「質的な変化」

スペーシング 運動に適した(1)(フォーム)表現しているかどうか

タイミング (2)がタイミング良く行われるかどうか

グレイデング (3)がなめらかに表現されているかどうか

「運動リズムの変化」

個々の動きから(4)へ

ぎこちない動きから(5)へ

意識された動きから(6)へ

「力のコントロールの変化」

(7)のコントロールから(8)のコントロールへ

「スタンスとポジションの変化」

部分的な(9)への対応から全体的な対応に変わる

外脚主体の舵取りから(10)での舵とりになる

参考：日本スキー教程 2. 技術指導の進め方 P 46 ~ P 48

問4. プライズテストの受験資格について記しなさい。

- 1)(1)であること。
- 2)(2)であること。
- 3)(3)していること。
- 4)(4)していること。
- 5)(5)していること。

参考：スキーバジテスト規程第8条(スキー検定受検者のためにP81)

問5. スキーバジテスト、級別テスト1級の「実技種目」と「斜面」及び「実技の内容」について記入し表を完成しなさい。解答は解答用紙の表に記入すること。

種 目	斜面	実技の内容
()		
()		
()		
()		
()		

参考：スキーバジテスト・別表 (スキー検定受検者のためにP86)

問6. 級別テスト1級の受験資格をあげなさい。

参考：スキーバジテスト・別表 (スキー検定受検者のためにP87)

問7. スキーバジテスト(1. プライズテスト及び級別テスト1, 2級)の「評価の内容」について記しなさい。

参考：スキーバジテスト・別表 (スキー検定受検者のためにP87)

問8. 指導員検定の実技種目で求められている技術課題を挙げなさい。

1. A単位 (1)
2. B単位 (2)
3. C単位 (3)
4. シュテムターンの回転数と斜面設定について記しなさい。
(4) (5)

参考：スキー検定受検者のためにP8~P9

問9. スキー公認検定員クリニックについて、特例として、次の行事を担当した役員は、当該年度のクリニックを終了したものとみなしますが、その行事を5つ挙げなさい。

- 1)(1)
- 2)(2)
- 3)(3)
- 4)(4)
- 5)(5)
- 6) その他公式競技会及び加盟団体が実施する行事の役員として参加し、理事会が特に認められた者

参考：スキー公認検定員クリニック開催基準要項（スキー検定受検者のためにP76）

問10．新たに設けられた級別テスト2級の「認定合格制度」について説明しなさい。

説明には、次の項目をキーワードとして述べてください。

1．設けられた趣旨 2．対象者 3．申請手順 4．認定申請者の技術レベルの目安

注：解答は、400字の枠に納めるよう指定あり。

参考：教育本部オフィシャルブック2004年度版 新検定制度の理解と活用P30